

2-2 ゾーニングを設定する

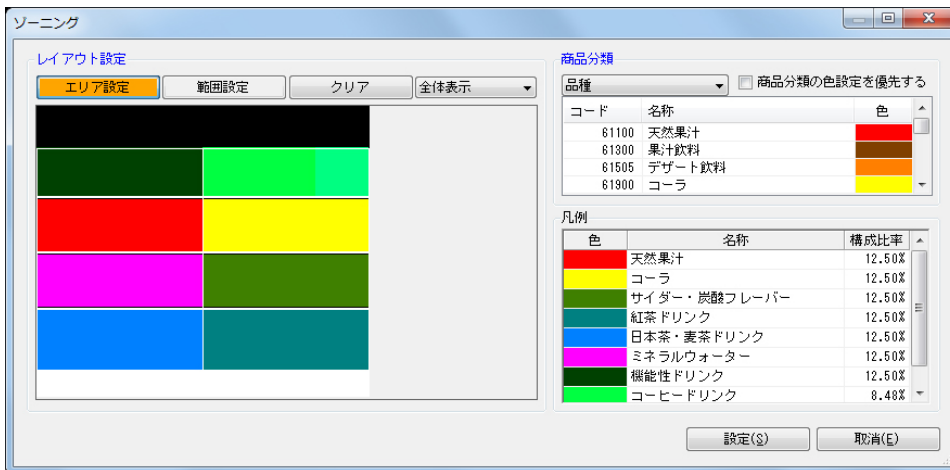
概要

ゾーニングとは、生活者の立場に立ってグルーピングした（括った）商品群を、売場のどの位置に、どれだけのスペースで配置するか、を設定することです。ゾーニングをあらかじめ計画、設定しておくことで、ゾーニングに準じた棚割モデルを作成することができます。

起動方法



操作方法



新規作成する棚割モデルのゾーニングを設定する

1. [棚割操作] - [ゾーニング] をクリックします。
2. 棚のどの位置にどの分類の商品を配置するかの設定を行いません。
右上の商品分類より、陳列したい分類を選択します。
3. ゾーニングウィンドウ内の棚割を直接クリックし、分類ごとのゾーニング範囲を設定します。

エリア設定	棚全体を1つの分類で設定します。
範囲設定	棚内でドラッグした範囲を1つの分類で設定します。1段に複数の分類を設定できます。

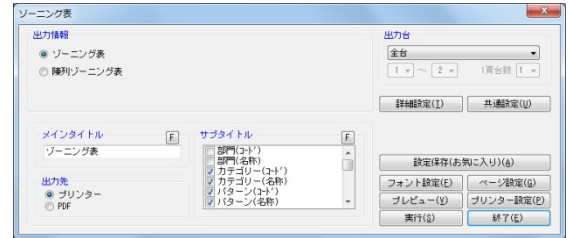
4. [設定] をクリックすると、「ゾーニング」画面が閉じます。

ゾーニングの設定を棚板に反映する

1. [棚割操作] - [オプション] を選択します。
2. 「棚表示色」を「ゾーニング」にして設定します。
3. ゾーニングの設定が棚板に反映されます。

設定したゾーニングを出力する

1. [帳票作成] - [棚割帳票] をクリックします。
2. [基本] タブより「ゾーニング表」を選択します。
3. 「出力情報」にて「ゾーニング表」を選択します。
4. 出力台とタイトル（メイン/サブ）を設定します。
5. 「出力先」から出力の形式を選択して [実行] をクリックします。

**商品陳列後にゾーニングを確認する**

1. [棚割操作] - [ハイライト] をクリックします。
2. 画面右側に「ハイライト」画面が表示します。
3. ドロップダウンリストより確認したい商品分類を選択して、[反映] をクリックします。

商品陳列後にゾーニングを帳票で確認する

1. [帳票作成] - [棚割帳票] をクリックします。
2. [基本] タブより「ゾーニング表」を選択します。
3. 「出力情報」にて「陳列ゾーニング表」を選択します。
4. 出力台とタイトル（メイン/サブ）を設定します。
5. 「出力先」から出力の形式を選択して [実行] をクリックします。

特記事項

- 平台、平台（深底）はゾーニングの設定が行なえません。
- [什器配置] で台や段を追加、削除などを実施すると、ゾーニングはリセットされます。